

値賀の里

児童数 161名

文責 校長 山下定則

学校教育目標
めざす子ども

やる気いっぱい 学ぶ子
笑顔いっぱい やさしい子
力いっぱい がんばる子

6月20日(日)は、玄海町教育の日でした。

地域の皆様、保育園の先生方、保護者の皆様ご来校、参観ありがとうございました。たくさんの方に来ていただき、値賀小学校の子どもたちは喜んでいました。ありがとうございました。参観者総数は、150名くらいでした。日頃の子どもたちの学習の様子を見ていただき良かったと思います。これからも地域の学校、値か小学校を見守っていただきますようお願いいたします。

| | 1校時 | | 2校時 | |
|-----|-----|-----------------|-----|-------------------------|
| 1年生 | 算数 | たしざんのもんだいにちゃれんじ | 学活 | 手洗い名人になろう |
| 2年生 | 道徳 | いのちをいただきます。 | 生活 | 英語活動 |
| 3年生 | 算数 | 大きな数の筆算 | 道徳 | ことばのまほう |
| 4年生 | 理科 | 生き物を調べる | 道徳 | お母さんへの請求書 |
| 5年生 | 音楽 | 曲想を生かして合唱しましょう | 道徳 | いじめについて 絵本「わたしのいもうと」 |
| 6年生 | 国語 | 気持ちの良い話し方をしよう | 算数 | 単位あたりの大きさ |

教育の日の授業の様子



1年生「手洗い名人になろう」



2年生英語活動A B C



3年生算数「大きな数の筆算」



4年生理科「生き物を調べる」



5年生音楽おなかに力を入れて



6年生電子黒板を使って

教育講演会を行いました。

「親子の心をつなぐ読み聞かせ」 講師 副田ひろみさん

まず、子どもたちに読み語りをしてくださいました。学校からのリクエストに応じていただき、「ごんぎつね」「ゆうすげ村の小さな旅館」「いのちのまつり～ヌチヌグスージ～」を読んでくださいました。

それから保護者向けに講演でした。ご自分の子育てを通して、本を読んであげたこと。寝る前に本を読んであげて良かったこと。その時間を持って良かったことなどを話されました。

特に心に残ったことば

子育ては私が生きている限りゴールではありません。

親の願いはどんなに離れていても幸せでいて欲しいということです。

自分との約束として子どもが小6まで寝る前に本を読んであげると決めた。

- 良かったこと
- ・寝る前のこの時間が子どもとの絆を強くしてくれた。
 - ・子どもとの和解の時間になった。
 - ・読み語り（絵本など）にはメッセージ性がある。



絵本「いのちのまつり」を朗読される副田さん

講演の様子

第1回学校評議員会を開催しました。

評議員さんは

八島一郎さん（区長会）古館良子さん（民生委員）、徳永正典さん（保護者）です。

第1回ということで、委嘱状の交付、学校経営方針、学校評価項目の説明をし、学校での子ども様子についてお話をしました。

また、地域での子ども様子についても委員さんからお話を伺いました。



始めてみませんか。家読（うちどく）

家読とは、

家庭において親子で同じ本を読み感想等を言い合うことです。本に親しむことを通して、同じ空間で同じ時間を共有し、本について語り、親子の思いを交流することです。

このことをきっかけに、家族のきずなを確かめ、深めていくことが、子どもたちの心の居場所としての温かな家庭に、さらには「思いやりの心あふれるまちづくり」につながることを願っています。